

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 8 月 13 日 (2009.8.13)

【公表番号】特表 2009-500166 (P2009-500166A)

【公表日】平成 21 年 1 月 8 日 (2009.1.8)

【年通号数】公開・登録公報 2009-001

【出願番号】特願 2008-520346 (P2008-520346)

【国際特許分類】

B 0 1 D 29/00 (2006.01)

E 0 3 F 5/14 (2006.01)

E 0 2 B 3/02 (2006.01)

E 0 2 B 3/04 (2006.01)

C 0 2 F 11/12 (2006.01)

【F I】

B 0 1 D 23/02 Z

E 0 3 F 5/14 Z A B

E 0 2 B 3/02 Z

E 0 2 B 3/04

C 0 2 F 11/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 6 月 24 日 (2009.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

堆積物制御装置であり、

(1) それぞれの面積が $0.01 \sim 1.0$ インチ² ($6.5 \sim 650$ mm²) である複数の入口開口を有する開口シートを含む、開口を有する細長い入口部材、と

(2) (i) 該堆積物制御装置の総容積の $0 \sim 10$ % に相当する中空スペースを間に挟んで該入口部材に隣接して配置されており、 (i i) それぞれの面積が $0.01 \sim 1.0$ インチ² ($6.5 \sim 650$ mm²) である複数の出口開口を有する開口シートを含む、開口を有する細長い出口部材

とを備え、さらに

(a) 該入口部材の少なくとも第一の部分と該出口部材の少なくとも第一の部分とを含む第一の実質的に平坦な領域、及び

(b) 第二の実質的に平坦な領域

を含み、該第一及び第二の領域が、互いに対して多くとも 90 度の角度にある面内に位置している、堆積物制御装置。

【請求項 2】

(1) 前記出力部材と前記入力部材との間に中空スペースを有さず、

(2) 第二の平坦な領域中の第一及び第二の開口を有する細長い部材が、前記入口と出口部材との延長部である、

請求項 1 記載の堆積物制御装置。

【請求項 3】

前記第一の実質的に平坦な領域中の前記入力部材と前記出力部材との間にある細長いフ

フィルタ部材を有し、かつ、前記入力部材と前記出力部材との間に中空スペースを有さない、請求項 1 または 2 に記載の堆積物制御装置。